



# 地理院地図で災害前後の状況を確認する方法

地理院地図の2画面表示機能を使って、災害前後の状況が確認できます。  
表示する情報を切り替えることにより、様々な情報を見比べることもできます。

[https://maps.gsi.go.jp/#15/34.627487/133.692112/&ls=201807H3007gouu\\_takahashigawa\\_0709do&disp=1&lcd=experimental\\_anno&vs=c1j0h0k0l0u0t0z0r0s1f0&vs2=f0&sync=1&base2=ort&ls2=ort%7Cexperimental\\_anno&disp2=11](https://maps.gsi.go.jp/#15/34.627487/133.692112/&ls=201807H3007gouu_takahashigawa_0709do&disp=1&lcd=experimental_anno&vs=c1j0h0k0l0u0t0z0r0s1f0&vs2=f0&sync=1&base2=ort&ls2=ort%7Cexperimental_anno&disp2=11)



## 情報の切り替え方法

(例) 浸水推定段彩図 (7月7日時点) を表示し、背景を「標準地図」へ切り替えます。

- ①「情報」をクリック
- ②「平成30年7月豪雨」をクリック
- ③「浸水推定段彩図」をクリック
- ④「岡山県倉敷市 (7/7時点)」をクリック
- ⑤「トップ」をクリック
- ⑥「ベースマップ」をクリック
- ⑦「標準地図」をクリック

背景を写真から標準地図へ切り替えるには！

浸水推定段彩図が表示されます。

# (参考) 地理院地図で2画面表示をする方法

地理院地図で以下の方法で選択することにより、2画面表示が可能です。2画面表示で左右の画面を見比べることで、様々な情報を読み取ることができます。



画面左上の「情報」ボタンから様々な地図を表示させ、街の変化や土地の変化を読み取れます。

